

『駒澤大学仏教学部研究紀要』

第1号～第70号

(1931.2～2012.3)

目 次

凡 例

- 一、本目録は、『駒澤大学仏教学会年報』第1号（1931年2月）から『駒澤大学仏教学部研究紀要』第70号（2011年3月）までの目次である。但し、『駒澤大学学報』第1号〔通巻11号〕（1941年10月）から『駒澤大学研究紀要』第18号（1960年3月）までは全学的な雑誌となっているため、仏教学関係の論文のみを採録した。
- 一、論題・著者名等は、本文のものを用いた。但し、漢字は原則として常用漢字に統一した。
- 一、横書論文は、裏表紙からの頁数をカッコに入れて表示した。
- 一、「仏教学会会報」等を掲載する号も存するが、それらは全て省略した。
- 一、その他、誤字・脱字の訂正や、使用の便を考え一部手を加えたものもあるが、煩雑を避けるため一々指摘しなかった。
- 一、末尾に、著者名索引を付した。
- 一、通巻で12号までは書名・巻数ともに不統一である。そのため、著者名索引での便を考え、本来の巻数のあとに通巻番号を〔 〕に入れて表記した。

『駒澤大学仏教学会年報』1〔1〕(1931.2.28)

年報創刊に際して……………	衛藤 即応	1
朝鮮仏教興廢の主因に就て……………	忽滑谷快天	10
印度仏教史研究所感……………	宇井 伯寿	27
宗教的体験の本質……………	若守 義孝	42
自己反省……………	児玉 達童	49
『正法華経』と『妙法蓮華経』との比較……………	境野 黄洋	74
仏滅年代私考……………	林屋友次郎	101
譬喩師と成実論……………	水野 弘元	134
神なき神の世界……………	増永 靈鳳	157
六祖慧能の根本思想……………	持田 訓	164
仏性考察の一視点……………	松添 勤成	175
中論の弁証法に就いて……………	伊藤 高順	184
安慧造唯識三十頌釈に於ける境識俱泯の立場……………	坂野 大宗	190

『駒澤大学仏教学会年報』2〔2〕(1932.2.26)

自我と概念一般(旧稿)……………	児玉 達童	1
仏滅年代私考……………	林屋友次郎	25
生命の宗教……………	衛藤 即応	61
法華経に於ける提婆達多授記の一歴史観……………	渡辺 楳雄	75
スピノザの神観に就いて—エチカに対する一つの態度—……………	岡本 素光	84
天桂禅師の性行……………	藤原 暁三	102
禅と神秘……………	佐藤 泰定	135
法華経会三帰一論……………	近藤 泰隆	154

『駒澤大学仏教学会年報』3〔3〕(1933.5.25)

『方等部古品曰遣日説般若経』に就いて……………	境野 黄洋	1
龍樹の出世年代の研究……………	林屋友次郎	13
法頭三蔵の事蹟……………	立花 俊道	51
一如居士……………	松浦 一	71
原始仏教に於ける禅定の研究……………	増永 靈鳳	77
依他起性を中心として見たる唯識思想の考察 —成唯識論及び撰大乘論を材料にして—……………	伊藤 高順	99

曹洞宗に於ける指月禅師の位置と其伝記に就て……………	波多野英咲	125
素朴実在論の性質に就いて……………	牧野喜代治	149
我国禅宗の源流に就いて……………	二宮 守人	169

『駒澤大学仏教学会年報』（『駒澤学報』）4-1〔4a〕（1933.12.25）

四諦の理解と因中説果論……………	児玉 達童	1
大部諸般若経品別対照表……………	渡辺 楳雄	7
龍樹の出世年代の研究(承前)……………	林屋友次郎	55
中論に於ける存在形態—一つの素描—……………	岡本 素光	89
宗祖の教学的態度に就いて……………	佐藤 泰定	114
和訳蔵文優陀那篇……………	佐田 馨苗	139

『駒澤大学仏教学会年報』4-2〔4b〕（1934.3.25）

神社崇拜と仏教……………	衛藤 即応	1
--------------	-------	---

『駒澤大学仏教学会年報』（『駒澤大学学報』）5-1〔5a〕（1934.6.10）

再び撰大乘論と大乘阿毘達磨經とについて……………	宇井 伯寿	1
楞伽經に於ける「阿頼耶識」と「如来蔵」とに就て……………	阿部 文雄	23
仏教に於ける生けるもの……………	山口 等澍	44
阿羅邏迦羅摩 (Ājāra-Kālāma) 及び 鬱頭藍弗 (Uddaka-Rāmaputta) の研究……………	増永 靈鳳	68
正法眼蔵真偽論……………	永久 岳水	88
唯識説に於ける真如の問題……………	伊藤 高順	102
道元禅師の有時(時)について—特に有時巻を中心として—……………	斎藤 良雄	125
神社崇拜と仏教……………	衛藤 即応	156

『駒澤大学学報』（『駒澤大学仏教学会年報』）5-2〔5b〕（1934.12.8）

序……………	大森 禅戒	序1
仏教の發達と宗派……………	衛藤 即応	1
釈尊の宗教精神……………	大森 禅戒	24
仏経仏伝と古代印度の地理……………	立花 俊道	30
仏誕二千五百年に際会して —駒澤大学仏教学会学生諸氏に寄す—……………	入谷 智定	36

(4) 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第1号～第70号目次

釈尊の説法……………	宇井 伯寿	41
正法眼蔵に現れたる釈迦牟尼仏……………	岡田 宜法	54
仏身論とドケテズム……………	金山 龍重	61
身心脱落と本証妙修の展開……………	樽林 皓堂	68
釈尊の一微笑……………	児玉 達童	79
高祖道元禪師の奉讃降誕仏 —永平広録に現はれたる浴仏上堂語—……………	神保 如天	85
釈尊御親臨……………	建部 遯吾	98
仏教による児童教育の原理……………	竹内 道説	102
中論の八不の偈の読方に就て……………	林屋友次郎	120
新時代の形成と指導精神……………	古坂 明詮	141
原始仏教に於ける止観の研究……………	増永 靈鳳	152
仏伝記者の千慮の一失……………	山上 曹源	168
現代的不安の解消と釈尊の成正覚……………	安田 一雄	173
仏教復興と現代の日本……………	山口 等澍	186
釈尊と諸仏の觀念……………	若守 義孝	205
仏陀の歴史性……………	渡辺 楳雄	212
本尊論……………	忽滑谷快天	221
二千五百年の思想清算……………	高楠順次郎	232

『駒澤大学仏教学会年報』6-1〔6a〕(1935.11.8)

宗教制度の關係形態—宗教法秩序論序説—……………	伊藤 道学	1
論の發達と論の概念(1)……………	林屋友次郎	40
寒巖義尹禪師の嗣承問題……………	大久保道舟	86
曼殊般若波羅蜜多經の研究……………	渡辺 楳雄	114
原始仏教に於ける四念處の研究……………	増永 靈鳳	131
西藏訳伝「カルマシャタカ」(Karma Sataka)に就て……………	阿部 文雄	151
高祖道に於ける真理の表現と理解……………	青龍 虎法	187
タクシラ訪問記……………	末永 真海	201

『駒澤大学仏教学会年報』6-2〔6b〕(1936.3.28)

歴史と宗義……………	衛藤 即応	1
道元禪師の仏法……………	大森 禪戒	11

衣法一如	沢木 興道	20
菩提達磨伝考	後藤 大用	27
命根と阿頼耶識との関係に就て	伊藤 高順	62
平安時代に於ける聖、上人の一考察		
—特にその発展、形態、行業等に就て—	鏡島 寛之	87
道徳に於ける歴史的制約とその限界	余語 翠巖	115
楞伽經に就て	伊藤 洞源	130
供儀の研究	上野専精、後藤覚禅、勝 正雄	151
正法眼蔵の側面観	橋田 邦彦	169
(衛藤即応)「禪の思想」		
其の他一篇を読む(圭室諦成教授著『道元』)	増永 靈鳳	201

『駒澤大学仏教学会年報』7-1〔7〕(1936.12.10)

仏種姓経に就いて	立花 俊道	1
伝光録を読む	井上 耕哉	14
宗教的行動とその警察—フランス宗教警察の紹介—	伊藤 道学	33
歴史認識の基礎	岡本 素光	60
道元禪師の仏経観	青龍 虎法	94
仏教心性論に於ける浄染の問題	増永 靈鳳	107
公案と現代の哲学—特に時間論的意識を以て—	山口 等澍	134
D.33 Saṅgīti-S. 及び D.34 Dasuttara-s. 関係諸仏典対照表	渡辺 棟雄	165
印度仏教遺蹟雑話	末永 真海	198
菩提達磨の親教	後藤 大用	203
中世に於ける神仏関係の動向—反本地垂迹説を中心として—	鏡島 寛之	237
不具者の懺悔	岸沢 惟安	付1
正法眼蔵那一宝および稿本につきて	岸沢 惟安	付16

『駒澤大学仏教学会学報』8〔8〕(1938.4.1)

道元禪師と栄西禪師の相見に就いて	衛藤 即応	1
唯識三十頌証典考	保坂 玉泉	14
禪の興隆と山水畫の成立	鷺尾 順敬	24
五家に於ける機関の流行とその得失	樽林 皓堂	29
洞山五位の論理に関する一考察	山口 等澍	45

(6) 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第1号～第70号目次

雲棲株宏の教学	増永 靈鳳	52
天桂禪師の正法眼蔵真偽観	永久 岳水	73
中世に於ける仏教理念の神道論的展開	鏡島 寛之	92
親鸞教学に於ける証果論	光地 英学	129
存在・ことば・法	鏡島 元隆	151
眼蔵渉典私考	余語 翠巖	169
加賀大乘寺所蔵『韶州曹溪山六祖師壇経』	大久保道舟(校)	付0
大乘寺本を中心とする六祖壇経の研究	大久保道舟	付57

『駒澤大学仏教学会学報』9〔9〕(1939.2.28)

禪戒の相承に就て	樽林 皓堂	1
常済大師の思想と行実	神保 如天	18
本覚思想と修証論の種々相		
—特に禪宗の修証論を中心として—	青龍 虎法	37
梵文残欠俱舎本頌訳稿(1)	末永 真海	56
日本仏教の創造過程	圭室 諦成	71
日本の精神文化に及ぼせる禪定思想の研究	増永 靈鳳	83
原始仏典に於ける奥義書(ウパニシャッド)の影像	渡辺 楳雄	113
栄西、道元二祖の關係と、道元禪師入宋の意義に就いて	伊藤 慶道	123
道元禪師に於ける師の意義と位置	鏡島 元隆	140
支那上代の禪浄双修思想とその起原	光地 英学	164
宗学研究方途の反省	余語 翠巖	179
長爪梵志請問経	佐田 馨苗	191

『駒澤大学仏教学会学報』10〔10〕(1940.4.28) ※ pp48-72 在せず

牛頭法融と三論宗	宇井 伯寿	1
清規に於ける往生思想と永瑩二規	樽林 皓堂	7
祇管打坐	山口 等澍	22
北条時頼の道元禪師拝請の背景に就いて	児玉 達童	40
輓近に於ける禅学界の展望	増永 靈鳳	73
正法眼蔵著述史の研究	永久 岳水	86
富永仲基『翁の文』	鏡島 寛之	123

『駒澤大学学報』1〔11〕(1941.10.10)

序	立花 俊道	i
永平広録研究の序説	神保 如天	3
拈華微笑相承説の歴史的開展	青龍 虎法	45
道元禪師の僧団結成とその会下の僧衆	大久保道舟	89
仏陀の生涯に於ける重要事蹟の研究		
—出家・修行・成道・初転法輪—	増永 靈鳳	167
皇国宗教の原理—日本宗教政策論序説—	伊藤 道学	479

『駒澤大学学報』復刊1〔12a〕(1951.3.25)

真理の探究	岡田 宜法	1
正法眼蔵涉典私観—道元師の誤読誤記の例に関し—	鏡島 元隆	3
印度に於ける唯識思想の展開	増永 靈鳳	21
善導に於ける称と念の問題	光地 英学	93
法句経に見える香について	東元 多郎	95
旧勢力と栄西禪師	角田 春雄	110

『駒澤大学学報』復刊2〔12b〕(1953.3.25)

ウダーナと法句	水野 弘元	3
太淳宗古和尚と温霖岱潤和尚	小川 靈道	25
天瑞道恩の研究	光地 英学	31
孤雲懷奘禪師とその思想	角田 春雄	41
天台智者大師別伝並に註釈について	山内 舜雄	54

『駒澤大学研究紀要』13(1955.3.30)

波羅蜜の展開と大乘經典の成立	保坂 玉泉	1
嗣承論に於ける天桂の思想的源流	樽林 皓堂	13
菩提達摩の二入四行説と金剛三昧経	水野 弘元	33
初期禪宗史と道元禪師の仏法	増永 靈鳳	58
建撕記の新発見と正法眼蔵	永久 岳水	76
楞伽師資記について	篠原 寿雄	93

『駒澤大学研究紀要』14(1956.3) ※発行日未詳

五家七宗の基調を成した教外別伝の思想	保坂 玉泉	1
禅外無戒とその帰結	樽林 皓堂	17
心不相応法について	水野 弘元	30
中国禅宗史に於ける五家の地位と性格	増永 靈鳳	60
永平広録渉典私観	鏡島 元隆	81
如蓮大寅	光地 英学	93
伝光録の一異本(漢文本)について	児玉 達童	103
黄檗の思想—読伝心法要札記抄(2)—	篠原 寿雄	167
現代経済への反省—仏教的経済観覚え書—	吉沢 文男	195

『駒澤大学研究紀要』15(1957.3.15)

出家仏教在家仏教と道元禅師の立場	保坂 玉泉	1
禅宗成立以前のシナの禅定思想史序説	水野 弘元	15
永平広録と略録	鏡島 元隆	55
禅浄二教の行思想	光地 英学	65
正法眼蔵六十巻本の研究	永久 岳水	95
正法眼蔵における什麼の意義	酒井 得元	112

『駒澤大学研究紀要』16(1958.3.30)

五姓各別と成仏不成仏の問題	保坂 玉泉	1
古規復古運動と其思想的背景	鏡島 元隆	15
禅浄二教の信思想	光地 英学	25
経済政策の基調—仏教的経済観覚え書—	吉沢 文男	150
経済の宗教に及ぼした影響 —仏教およびジャイナ教の分派について—	長谷川誠一	165
Introduction to Shushogi and Translation of Text	Masunaga Reiho	(1)

『駒澤大学研究紀要』17(1959.3.25)

瑜伽唯識思想大系	保坂 玉泉	1
正法眼蔵における公案解説	樽林 皓堂	7
ミリンダ問経類について	水野 弘元	17
親鸞教学と道元禅の証思想	光地 英学	57

道元禪師の仏経観……………	鏡島 元隆	85
正法眼蔵仏性の巻研究序説—悉有に就いての考察—……………	酒井 得元	97
晃全和尚と九十六卷正法眼蔵……………	永久 岳水	111
鎌倉期仏教の教線拡大に関する諸問題		
—特に東国仏教の地域的發展について—……………	桜井 正信	237
サンスクリット文法(パーニニ・スートラ)への手引		
—LAGHU-SIDDHĀNTA-KAUMUDĪ—……………	高崎 直道	(17)
Dōgen's Idea of Buddha-nature……………	Masunaga Reiho	(1)

『駒澤大学研究紀要』18(1960.3.15)

瑩山禪師の目ざしてられるもの……………	山田 靈林	1
印欧比較哲学の基礎—比較の中項を求めて—……………	川田熊太郎	11
全訳上首弟子物語……………	東元 慶喜	31
得度儀軌に於ける沙弥戒授受の問題……………	渡部 賢宗	42
魏伯陽の道家思想の系列とその系譜的意義について……………	石島 快隆	53
今昔物語集と印度説話……………	野村 八良	65
アショーカ王の政治……………	大野達之助	105
The Kanjin Kakumu-shō		
—A Compendium of the Teachings of the Hossō Sect—……………	Stanley Weinstein	(14)
Zen of Vital Freedom……………	Reiho Masunaga	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』19(1961.3.15)

行判設定の試み……………	増永 靈鳳	1
偽作の法句経について……………	水野 弘元	11
道元禪の仏身論……………	光地 英学	34
南宋禪林の一考察……………	鏡島 元隆	48
天台智者大師別伝並に註釈について(承前)……………	山内 舜雄	63
澄観の華嚴と老莊思想……………	鎌田 茂雄	78
王隨の玉英集刪定について—北宋士大夫の禪受容—……………	篠原 寿雄	94

『駒澤大学仏教学部研究紀要』20(1962.3.15)

道元禪における心について……………	樽林 皓堂	1
伝光録・信心銘拈提における二三の問題……………	光地 英学	13

(10) 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第1号～第70号目次

道元禪の信決定について……………	酒井 得元	19
道生の頓悟思想とその展開—華嚴思想との関連をめぐって—……………	鎌田 茂雄	35

Introduction of Gakudōyōjinshū and

Translation of Text (Points to Watch in Training)……………	Reiho Masunaga	(23)
『ラグ・シッダーンタ・カウムディ』訳註 (Laghussiddhāntakaumudī)		
—パーニニ文典入門(2)—……………	高崎直道(訳)	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』21(1962.10.15)

巻頭の辞……………	樽林 皓堂	1
仏陀観の展開……………	保坂 玉泉	5
道元禪の本流思想—曹洞禪の日本的展開—……………	樽林 皓堂	14
「正法」研究の新しい覚書き……………	宮本 正尊	37
証悟について……………	水野 弘元	52
シナ初期の仏性解釈……………	小川 弘貫	83
道元禪師と引用外典……………	鏡島 元隆	100
菩提心について……………	光地 英学	112
異安心について……………	東元 慶喜	124
道元禪師における信についての—考察—……………	山内 舜雄	133
室内伝授法物の研究……………	永久 岳水	150
智儼の宗教の思想史的役割—仏教の中国的変容をめぐって—……………	鎌田 茂雄	169
研究紀要発刊経過一覽……………		191
駒澤大学仏教学部研究紀要論題目録(昭和25年度復刊第1号通巻第11号以降)……………		193

『ラグ・シッダーンタ・カウムディ』訳註

(Laghussiddhāntakaumudī)—パーニニ文典入門(3)—……………	高崎直道(訳)	(16)
--	---------	------

Introduction to Butsudō and

Translation of Text (The Way of Buddha)……………	Reiho Masunaga	(1)
--	----------------	-----

『駒澤大学仏教学部研究紀要』22(1964.3.15)

正法眼蔵抄の成立とその性格……………	鏡島 元隆	1
大乘義章に於ける仏性解釈……………	小川 弘貫	15
永平高祖の見性批判について……………	酒井 得元	31
伝光録の研究……………	永久 岳水	45
道元禪師における『信』—その密教との連関について—……………	山内 舜雄	58

清涼澄観の心性説……………	鎌田 茂雄	72
如来蔵説における信の構造……………	高崎 直道	86
中国初期仏教における教判思想……………	佐藤 達玄	110
原始仏教の一視点—縁起観を中心として—……………	中根 専正	135
道信禅の研究……………	田中 良昭	144
法華経における文体論的反覆 (Repetition) (2)……………	奈良 康明	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』23(1965.3.15)

唯識経論に於ける般若思想……………	保坂 玉泉	1
原始仏教および部派仏教における般若について……………	水野 弘元	13
真諦所訳諸論に於ける識……………	小川 弘貫	43
正法眼蔵異本存在の原因……………	永久 岳水	59
中国南北朝時代の華嚴研究序説……………	鎌田 茂雄	75
不増不減経の如来蔵説……………	高崎 直道	88
正法眼蔵研究序説—『正法眼蔵生死』巻之研究(1)—……………	河村 孝道	108
「南天竺国菩提達摩禅師観門」と「修行最上大乘法」(擬)		
—敦煌出土スタイン本 6958号にみる禅・浄・密の交渉—……………	田中 良昭	126
三論教学成立史上の諸問題—南齊・智琳「中論疏」について—……………	平井 俊栄	143
菩提心思想の系統別考察……………	田上 太秀	162

『駒澤大学仏教学部研究紀要』24(1966.3.15)

正法眼蔵真偽論……………	永久 岳水	1
宗学研究における方法論の再考察……………	山内 舜雄	24
海印三昧について……………	鎌田 茂雄	35
正法眼蔵研究序説—『正法眼蔵生死』巻之研究(2)—……………	河村 孝道	52
道元禅師の身心脱落の年次について		
—宝慶元年夏安説への疑義—……………	伊藤 俊彦	73
中国三論宗の歴史的な性格(上)		
—特に中国仏教における宗派の成立をめぐって—……………	平井 俊栄	97
デンマークにおけるパーリ語および仏教研究		
……………	クリステンセン F.M.、奈良康明(訳)	(34)
ドーハー・コーシャ……………	サラハパーダ、奈良康明(訳註)	(13)
SHISHŌBŌ (The Four Embracing Laws of the Bodhisattva)……………	Reiho Masunaga	(8)

Zen Master DŌGEN'S LIEF AND THOUGHT…………… Reiho Masunaga (1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』25(1967.3.15)

百丈古清規変化過程の一考察……………	鏡島 元隆	1
北宋叢林の経済生活—禪苑清規を中心として—……………	佐藤 達玄	14
華嚴経普賢観行法門について……………	鎌田 茂雄	29
北宋禅研究序説		
—『大乘開心顕性頓悟真宗論』の北宗選述について—……………	田中 良昭	44
永平正法眼蔵研究序説—正法眼蔵における思想的展開(1)—……………	伊藤 俊彦	59
中国三論宗の歴史的な性格(中)—嘉祥大師と撰嶺相承—……………	平井 俊栄	78
「四十二章経」の成立と展開—研究史のおぼえがき—……………	岡部 和雄	103
サラハパーダ作		
ドーハー・コーシャー(翻訳及びノート)(2)……………	奈良康明(訳註)	(28)
GOTRABHŪMI 覚え書—特に般若経の十地をめぐって—……………	高崎 直道	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』26(1968.3.15)

法然仏教における积尊……………	光地 英学	1
黙照禅の本質……………	酒井 得元	9
法相宗に於ける如来蔵思想……………	小川 弘貫	25
止観義例纂要における禅宗批判の考察……………	山内 舜雄	39
『智光明莊嚴経』覚え書……………	高崎 直道	54
三論宗・牛頭禅・道教を結ぶ思想的系譜		
—草木成仏を手がかりとして—……………	鎌田 茂雄	79
北宗禅の西天祖統説		
—『第七祖大照和尚寂滅日斎讃文』(擬)をめぐって—試論—……………	田中 良昭	90
宋代寺院僧尼制度と清規		
—特に籍帳の供申と行遊の判憑を中心に—……………	小坂 機融	103
中国三論宗の歴史的な性格(下)		
—吉蔵と智顛・隋唐新仏教者としての意識と思想をめぐって—……………	平井 俊栄	118
仏陀波利の伝えるインド禅法—『修禅要訣』(和訳)—……………	岡部 和雄	136
洞上古轍における五位の性格—偏正五位を中心として—……………	石附 勝龍	149
非思量について……………	原田 弘道	156

『駒澤大学仏教学部研究紀要』27(1969.3.15)

地獄について—禪の場合も考慮して—	光地 英学	1
仏教の思想形態論—比較哲学的研究—	川田熊太郎	7
民俗学から見たホトケの考察	和田 謙寿	25
道教經典にあらわれた唯心説	鎌田 茂雄	38
吉蔵『二諦章』の思想と構造	平井 俊栄	50
顕訣耕雲註月擲摭雲における復古—功勳五位を中心として—	石附 勝龍	70
道元禪師の疑団について	原田 弘道	90
分別論註釈「除癡論」(和訳)	福田 孝雄	(18)
敦煌禪宗資料分類目録初稿—I. 伝灯・嗣承論—	田中 良昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』28(1970.3.15)

虚無からの創造—原理論の変革—	川田熊太郎	1
初期中国禪にみられる如来蔵思想	小川 弘貫	14
道元禪の因果業報思想	光地 英学	24
仏教習俗にあらわれた数の考察—供養習俗を中心として—	和田 謙寿	32
吉蔵『二諦章』の思想と構造(続)—二諦の相即をめぐって—	平井 俊栄	46
分別論註釈「除癡論」(和訳)	福田 孝雄	65
華嚴經における菩提心の研究	田上 太秀	85
菩薩戒思想の形成と展開	池田 魯参	106

『駒澤大学仏教学部研究紀要』29(1971.3.15)

創造せられた人間と縁起する五蘊	川田熊太郎	1
禪林象器箋並びに勅修百丈清規左觸における		
坐禪の註釈について	山内 舜雄	14
江戸時代における幕府の宗教政策とその背景	若月 正吾	32
「何必」について	鈴木 格禪	46
中国南北朝時代における戒律の教線展開	佐藤 達玄	74
天台感応思想の成立意義	池田 魯参	93
原始仏教教団における出家の動機について	田上 太秀	113
中国禪(五家等)にみられる如来蔵思想	小川 弘貫	143
日本唯識研究—『同学鈔』の円測法師評価への試論—	太田 久紀	155
『ダンマパタ』(法句経)の梗概	三枝 充恵	173

敦煌禅宗資料分類目録初稿—Ⅱ. 禅法・修道論(1)—	田中 良昭	(1)
----------------------------	-------	-----

『駒澤大学仏教学部研究紀要』30(1972.3.15)

中国における禅浄関係	光地 英学	1
深信因果	川田熊太郎	7
存在の層位と原機制		
—「転回」後のハイデッガーの所論における宗教学的領域への寄与—		
.....	石津 照璽	25
大慧、宏智にみらるる如来蔵、仏性	小川 弘貫	47
公案禅の成立について—公案禅の成立発展と日本禅(1)—	原田 弘道	57
法華円教にみる時間構造	池田 魯参	85
宏智広録考	石井 修道	107
大乘義章八識義研究	吉津 宜英	141

『駒澤大学仏教学部研究紀要』31(1973.3.25) ※横書き論文の頁数に問題あるも底本に従う

道元禅成立の時点について—身心脱落と修証不染汚との関連—	樽林 皓堂	1
深縁起の第二の運動—縁起と戒—	川田熊太郎	13
正法眼蔵の成立的研究について		
—古田紹欽氏著『正法眼蔵の研究』刊行にちなんで—	鏡島 元隆	27
日本天台における即身成仏義と道元禅	山内 舜雄	39
道宣律師考序説(付、四分律行事鈔引用経論一覽表)	佐藤 達玄	59
相模における仏教教団成立発展に関する考察(1)	和田 謙寿	69
福井市立郷土歴史博物館蔵・新資料・道元禅師行業記(上)	伊藤 俊彦	89
真字『正法眼蔵』の研究(1)		
—「正法眼蔵成立史の研究」の一環として—	河村 孝道	135
菩提達摩に関する敦煌写本三種について	田中 良昭	161
道元の鎌倉行化について	納富 常天	181
日本唯識研究—宗教の位置づけ—	太田 久紀	205
道元禅師と明全和尚との思想的関係		
—特に戒律思想を中心として—	青龍 宗二	221
宋朝禅と道元禅師の立場	原田 弘道	239
天台智顛伝と社会背景・資料	池田 魯参	259
大慧語録の基礎的研究(上)	石井 修道	283

地論師という呼称について……………	吉津 宜英	307
四論玄義仏性義の考察……………	伊藤 隆寿	325
吐蕃王家の祖先—sTon Lom ma tse の意味—……………	山口 瑞鳳	(15)
MAHĀYĀNASAMGRAHOPANIBANDHANA (1)		
— Its Tibetan and Chinese Texts —……………	Noriaki Hakamaya	(8)
Fundamental Understanding of Soto Zen Buddhism……………	Kakudo Yokoi	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』32(1974.3.25)

仏教の唯心説について……………	川田熊太郎	1
『遺教経論住法記』の考察(2)……………	山内 舜雄	15
江戸時代中葉以降における寺院生活史の考察……………	和田 謙寿	43
中国出家教団における師弟関係について……………	佐藤 達玄	57
洞谷「五老峰」考……………	鈴木 格禪	73
真字『正法眼蔵』の研究(2)		
— 「正法眼蔵成立史の研究」の一環として—……………	河村 孝道	95
道元禅師における本証妙修思想の展開(上)		
— 中国曹洞禅伝承の問題をめぐって—……………	石附 勝龍	139
禅における悟りと心理……………	原田 弘道	157
『金剛錍論』の問題(1)……………	池田 魯参	175
浄影寺慧遠の「妄識」考……………	吉津 宜英	197
大慧語録の基礎的研究(中)		
— 『正法眼蔵』の出典と『聯灯会要』との関係—……………	石井 修道	215
三論教学における初章中仮義(上)……………	伊藤 隆寿	263
中国における仏陀の言葉……………	J・W・ドゥ・ヨング、岡部和雄(訳)	(50)
敦煌禅宗資料分類目録初稿—II. 禅法・修道論(2)—……………	田中 良昭	(30)
MAHĀYĀNASAMGRAHOPANIBANDHANA (2)		
— Its Tibetan and Chinese Texts —……………	Noriaki Hakamaya	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』33(1975.3.25)

『仏遺教経論疏節要』の考察……………	山内 舜雄	1
「壁観」試論(1)……………	鈴木 格禪	23
真字『正法眼蔵』の研究(3)		
— 「正法眼蔵成立史の研究」の一環として—……………	河村 孝道	41

(16) 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第1号～第70号目次

『正法眼蔵弁註』成立考—異本とその成立の周辺—	小坂 機融	97
中世曹洞禅の一考察	原田 弘道	117
大慧語録の基礎的研究(下)—大慧伝研究の再検討—	石井 修道	151
慧遠の仏性縁起説	吉津 宜英	173
三論教学における初章中仮義(中)	伊藤 隆寿	195

MAHĀYĀNASAMGRAHOPANIBANDHANA (3)

— Its Tibetan and Chinese Texts —	Noriaki Hakamaya	(1)
-----------------------------------	------------------	-----

『駒澤大学仏教学部研究紀要』34(1976.3.30)

菩薩戒の一考察	佐藤 達玄	1
「壁観」試論(2)	鈴木 格禪	26
〈無住〉の概念の形成と展開	平井 俊栄	48
真字『正法眼蔵』の研究(4)		
— 「正法眼蔵成立史の研究」の一環として—	河村 孝道	64
中世における洞済交渉の一側面	原田 弘道	99
諦観録『四教儀』序説—成立意義と問題点—	池田 魯参	113
真浄克文の人と思想	石井 修道	132
慧遠『大乘起信論義疏』の研究	吉津 宜英	151
三論教学における初章中仮義(下)	伊藤 隆寿	174
原始仏典の表現法—vyañjanapada・athapada—	片山 一良	(47)
唯識説における仏の世界—〈四種清浄法〉の構造—	袴谷 憲昭	(25)
敦煌禅宗資料分類目録初稿—Ⅱ. 禅法・修道論(3)—	田中 良昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』35(1977.3.30)

『建誓記』に於ける「本来本法性」疑問の考察

— 日本天台から見た一解明・『真如観』を中心として—	山内 舜雄	1
行事鈔六十家攷(1)	佐藤 達玄	19
「覚触」考	鈴木 格禪	39
宗教の人間の類型と個性—事例研究との関連において—	松本 皓一	57
古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究		

— 『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み(1)—

	河村 孝道	72
『正法眼蔵那一宝』成立考	小坂 機融	122

中世における曹洞禪者の教養	原田 弘道	130
天台学の修証の構造—宗玄義と観心積について—	池田 魯参	148
宋代曹洞宗禅籍考—投子義青の二種の語録—	石井 修道	165
浄影寺慧遠の教判論	吉津 宜英	205
慧均撰『弥勒上下経遊意』の出現をめぐる		
—付、宝生院本の翻印—	伊藤 隆寿	227
『義雲録』における『宏智録』引用の意義	石川 力山	276
『御抄』の『正法眼蔵』解釈—否定的表現について—	伊藤 秀憲	300
Sans rgyas gtso bohi rgya cher hgreI pa—解説および和訳—	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』36(1978.3.30)

如浄禅師伝研究	鏡島 元隆	1
昭和前期における宗学研究(1)		
—とくに青龍虎法師の宗学関係論攷の考察をとおして—	若月 正吾	19
行事鈔六十家攷(2)	佐藤 達玄	32
古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(2)		
—『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—		
	河村 孝道	55
『大乘三論大義鈔』の著者玄叡について	平井 俊栄	75
『正法眼蔵弁註』の草稿について	小坂 機融	88
十不二の範疇論(1)—『指要鈔』を通路として—	池田 魯参	100
中世禅宗における義雲の立場	原田 弘道	126
慧照慶預と真歇清了と宏智正覚と	石井 修道	143
華嚴五教章の研究	吉津 宜英	169
三論宗学系史に関する伝統説の成立		
—特に中国三論学派について—	伊藤 隆寿	192
『御抄』の『正法眼蔵』解釈—打返の表現について—	伊藤 秀憲	218
承天本『建誓記』の翻刻	石川 力山	231
ア—ラヤ識存在の八論証に関する諸文献	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』37(1979.3.30)

『漢光類聚』における本覚思想の考察(承前)		
—「本来本法性」疑団解明の一視角(2)—	山内 舜雄	1

古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(4)

—『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—

..... 河村 孝道 18

敦煌本『禪源諸詮集都序』残巻考..... 田中 良昭 51

平安初期における三論・法相角逐をめぐる諸問題..... 平井 俊栄 72

十不二の範疇論(2) —『指要鈔』を通路として—..... 池田 魯参 92

大慧普覚禪師年譜の研究(上)..... 石井 修道 110

道元禪師における本証妙修思想の展開(中)

—中国曹洞禪伝承の問題をめぐる—..... 石附 勝龍 144

法蔵伝の研究..... 吉津 宜英 168

実敏『二諦義私記』の本文紹介(上)..... 伊藤 隆寿 194

『正法眼蔵』に見られる祖師評価..... 伊藤 秀憲 235

美濃国龍泰寺所蔵の門参資料について(上)..... 石川 力山 254

〈法印〉覚え書..... 袴谷 憲昭 (60)

MOGGALLĀNA ABHIDHĀNAPPADĪPIKĀ (1)..... 片山 一良 (15)

菩提心の118相(入法界品)..... 田上 太秀 (1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』38(1980.3.30)

大聖釈尊..... 光地 英学 1

『正法眼蔵』成立の諸問題(6)

—真福寺文庫所蔵『大悟』巻草稿本の紹介—..... 河村 孝道 13

『二入四行論長卷子』(擬)研究覚え書..... 田中 良昭 51

十不二の範疇論(3) —『指要鈔』を通路として—..... 池田 魯参 71

大慧普覚禪師年譜の研究(中)..... 石井 修道 97

禪戒の思想的源流—特に大乘戒經を中心として(1)—..... 青龍 宗二 135

澄観の華嚴教学と杜順の法界観門..... 吉津 宜英 145

実敏『二諦義私記』の本文紹介(下)..... 伊藤 隆寿 167

美濃国龍泰寺所蔵の門参資料について(中)..... 石川 力山 191

THE CHINESE CATALOGUES OF BUDDHIST SCRIPTURES..... Kazuo Okabe (1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』39(1981.3.30)

「經典成立史の立場と天台の教判」(佐藤泰舜著)をめぐる諸問題

—関口真大博士の「五時教判論」との連関において—..... 山内 舜雄 1

仏教葬送事物の発展比較考	和田 謙寿	21
行事鈔における懺悔法	佐藤 達玄	37
宗教体験「一念」の記録	東元 慶喜	59
『付法藏因縁伝』とその発展—P二七七六写本とその異本—	田中 良昭	67
古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(6)		
—『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—		
	河村 孝道	91
菩提心の原語とその思想—その源流を求めて—	田上 太秀	127
公案理解の一視点	原田 弘道	145
『止観義例』第七章の研究	池田 魯参	163
華嚴教判論の展開—均如の主張する頓円一乘をめぐって—	吉津 宜英	195
美濃国龍泰寺所蔵の門参資料について(下)	石川 力山	227
『正法眼蔵』撰述示衆年代考	伊藤 秀憲	243
MOGGALLĀNA ABHIDHĀNAPPADĪPIKĀ (2)	片山 一良	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』40(1982.3.30)

禪の心性観	光地 英学	1
「經典成立史の立場と天台の教判」(佐藤泰舜著)をめぐる諸問題(承前)		
—関口真大博士の「五時教判論」との連関において—	山内 舜雄	18
仏教葬送事物の発展比較考(3)	和田 謙寿	36
釈尊正風会のひとびと	東元 慶喜	51
晃水・山本良吉の宗教性	松本 皓一	62
中世禪宗と公案	原田 弘道	84
大慧普覚禪師年譜の研究(下)	石井 修道	129
「縁起」の用例と法蔵の法界縁起説	吉津 宜英	176
肇論をめぐる諸問題—特に慧達の註釈書について—	伊藤 隆寿	206
MOGGALLĀNA ABHIDHĀNAPPADĪPIKĀ (3)	片山 一良	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』41(1983.3.30)

巻頭言	光地 英学	
『如浄語録』と道元禅師	鏡島 元隆	1
伝光録の世界	光地 英学	16
全訳 サーマーワティー(妃)物語	東元慶喜(訳)	50

『漢光類聚』における本覚思想の考察

—「本来本法性」疑団解明の一視角(4)—	山内 舜雄	73
昭和前期における宗学研究の「周辺」(3)		
—秋山範二著『道元の研究』について—	若月 正吾	96
梵網經における新学菩薩の戒律	佐藤 達玄	107
仏教葬送事物の発展比較考(4)	和田 謙寿	128
「損翁宗益」考	鈴木 格禪	148
真清居士・鈴木馬左也の禪の人間像と生涯		
—臨済居士禪の事例考察—	松本 皓一	167
三種般若説の成立と展開	平井 俊栄	178
『菩薩惣持法』と『観心論』(1)	田中 良昭	199
古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(7)		
—『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—		
.....	河村 孝道	212
日本古代仏教史の諸問題—特に豊国仏教を中心として—	青龍 宗二	248
現代における仏教伝道の一考察	皆川 広義	256
中世における禪宗発展の一要因—曹洞宗を中心にして—	原田 弘道	269
天台大師伝の研究	池田 魯参	286
性相融会について	吉津 宜英	300
夢庵和尚節積肇論とその周辺	伊藤 隆寿	322
中世曹洞宗切紙の分類試論(1)	石川 力山	338
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—現成公案(2)—	伊藤 秀憲	351
駒澤大学仏教学部研究紀要論題目録(昭和6年2月—昭和57年3月)		(65)
『勝鬘經』の一乘思想について—一乘思想の研究(3)—	松本 史朗	(37)
<i>Mahāyānasūtrālaṅkāraṭīkā</i> 最終章和訳	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』42(1984.3.30)

裕慈弘著「鎌倉時代に於ける心常相減論に関する研究」における

道元禪師の本覚法門批判について	山内 舜雄	1
法華玄義と法華玄論	平井 俊栄	22
真福寺文庫蔵『肇論集解令模鈔』の翻刻	伊藤 隆寿	45
中世曹洞宗切紙の分類試論(3)		
—叢林行事関係を中心として—	石川 力山	82

道元禅師の在宋中の動静……………	伊藤 秀憲	97
十一種宋代禪門隨筆集人名索引(上)……………	石井 修道	(18)
The Old and New Tibetan Translations of the <i>Samdhinirmocana-sūtra</i> :		
Some Notes on the History of Early Tibetan Translation……………	Noriaki Hakamaya	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』43(1985.3.31)

昭和前期における宗学研究の周辺(5)		
一和辻哲郎著『沙門道元』の考察一……………	若月 正吾	1
瑩山清規考……………	佐藤 達玄	12
非思量再考……………	原田 弘道	26
永明延寺の起信論研究……………	池田 魯参	46
曹洞宗学の一視点—教学・宗門の展開と差別事象—……………	峰岸 孝哉	66
吉蔵の正像末三時観……………	伊藤 隆寿	81
中世曹洞宗切紙の分類試論(5)		
一叢林行事関係を中心として(続)一……………	石川 力山	94
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—仏性(2)—……………	伊藤 秀憲	117
中国仏教と民衆—歳時記にあらわれた仏教(1)—……………	永井 政之	131
チャンドラキールティの論理学		
一『明句論』第一章諸法不自生論の和訳と研究(1)—……………	松本 史朗	(79)
唯識文献における無分別智……………	袴谷 憲昭	(41)
十一種宋代禪門隨筆集人名索引(下)……………	石井 修道	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』44(1986.3.31)

「教育者」型人格における禅体験の受容と変容		
一自得・小山忠雄と晃水・山本良吉の比較考察—……………	松本 皓一	1
南都三論宗史の研究序説……………	平井 俊栄	29
『菩薩惣持法』と『観心論』(2)……………	田中 良昭	46
古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(8)		
一『正法眼蔵開書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—……………	河村 孝道	66
初期曹洞禅における坐禅観の一側面……………	原田 弘道	109
道元禅師の授記思想……………	池田 魯参	127
泉州福先招慶院の浄修禅師省燈と『祖堂集』……………	石井 修道	155

差別事象を生み出した思想的背景に関する私見……………	袴谷 憲昭	198
梁武帝『神明成仏義』の考察		
—神不滅論から起信論への一視点—……………	伊藤 隆寿	217
中世曹洞宗切紙の分類試論(7)		
—堂塔・伽藍、仏・菩薩関係を中心にして—……………	石川 力山	250
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—仏性(4)—……………	伊藤 秀憲	268
中国仏教と民衆—歳時記にあらわれた仏教(2)……………	永井 政之	281
高麗版『人天眼目』とその資料……………	椎名 宏雄	325
吉蔵の仏身論……………	末光 愛正	360
<i>Prapañcahṛdaya</i> 試論—匿名作品の歴史的位置付け—……………	金沢 篤	(35)
『俱舍論』にみられる二種類の煩惱説……………	池田練太郎	(16)
『大乘法界無差別論』の菩提心思想……………	田上 太秀	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』45(1987.3.31)

道元禪師の引用灯史・語録について(承前)

—真字『正法眼蔵』を視点として—……………	鏡島 元隆	1
現代青少年の生き方をめぐって—自殺死についての考察—……………	和田 謙寿	18
『菩薩惣持法』と『観心論』(3)……………	田中 良昭	32
真字『正法眼蔵』の研究—古写本資料紹介と本文対照校異—……………	河村 孝道	45
若月正吾教授『道元禪とその周辺』の公刊に寄せて……………	青龍 宗二	163
中世曹洞宗切紙の分類試論(9)		
—追善・葬送供養関係を中心として(中)—……………	石川 力山	167
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—仏性(6)—……………	伊藤 秀憲	199
中国仏教と民衆—歳時記にあらわれた仏教(3)—……………	永井 政之	227
吉蔵の成仏不成仏観……………	末光 愛正	275
元興寺智光の出自及び本貫……………	大西 龍峰	292
<i>mahāvākya</i> と <i>śodhakavākya</i> ……………	金沢 篤	(36)

A Comparative Edition of the Old and New Tibetan Translations

of the <i>Samdhinirmocana-sūtra</i> (2)……………	Noriaki Hakamaya	(1)
--	------------------	-----

『駒澤大学仏教学部研究紀要』46(1988.3.31)

瑩祖の扱法眼……………	光地 英学	1
-------------	-------	---

古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(9)

—『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—	河村 孝道	9
室町期清規考		
—『正法寺清規』と『龍泰寺行事次序』を介して—.....	小坂 機融	34
総持寺五院輪住制度考.....	原田 弘道	48
『曹溪大師伝』考.....	石井 修道	79
中世曹洞宗切紙の分類試論(11)		
—追善・葬送供養関係を中心として(補)—.....	石川 力山	128
中国仏教と民衆一歳時記にあらわれた仏教(4)—.....	永井 政之	156
北磻と物初の著作に関する書誌的考察.....	椎名 宏雄	196
吉蔵の成仏不成仏観(3).....	末光 愛正	231
ダルマキールティの思想的立場をめぐって		
—チベット仏教における解釈—.....	木村 誠司	(35)
『維摩経』批判資料.....	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』47(1989.3.31)

「教育者」型人格における宗教体験と聖・俗の行動傾向

—栽松・宝山良雄の場合—.....	松本 皓一	1
-------------------	-------	---

古本七十五卷本『正法眼蔵』の研究(10)

—『正法眼蔵聞書抄』依用の『正法眼蔵』本文復原化の試み—	河村 孝道	33
秋月龍珉氏の「本証妙修」説への批判.....	石井 修道	60
法蔵以前の『梵網経』諸注釈書について.....	吉津 宜英	94
場所 (topos) としての真如(発表原稿篇)		
—「場所の哲学」批判—.....	袴谷 憲昭	120
中世曹洞宗切紙の分類試論(13)		
—室内(嗣法・三物・血脈)関係を中心として(中)—.....	石川 力山	157
社会主義中国の宗教政策		
—抄訳『中国社会主义時期の宗教問題』—.....	永井 政之	190
『量評釈』の章の順序について(2).....	木村 誠司	(18)
パーリ仏教における相対的規準(2)—Kappiya とニカーヤー—.....	片山 一良	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』48(1990.3.31)

総持寺五院塔頭伝法庵主大徹宗令の行実と思想……………	原田 弘道	1
中世曹洞宗切紙の分類試論(15)		
一室内(嗣法・三物・血脈)関係を中心として(補)一……………	石川 力山	22
社会主義中国の宗教政策		
一抄訳『中国社会主义時期の宗教問題』(2)……………	永井 政之	42
乾坤院本「洗面」と洞雲寺本「洗面」について(1)……………	石井 清純	76
吉蔵の成仏不成仏観(6)……………	末光 愛正	91
『正法眼蔵』の性格—七十五巻本と十二巻本—……………	角田 泰隆	106
ツォンカバと『量評釈』『量成就』章 k.222ab について……………	木村 誠司 (66)	
『五事毘婆沙論』の成立について(下)……………	池田練太郎 (50)	
場所 (topos) としての真如(発表資料篇)		
一「場所の哲学」批判一……………	袴谷 憲昭 (1)	

『駒澤大学仏教学部研究紀要』49(1991.3.31)

中世曹洞宗切紙の分類試論(17)		
一参話(宗旨・公案・口訣)関係を中心として(中)……………	石川 力山	1
『正法眼蔵抄』口語訳の試み—仏性(11)—……………	伊藤 秀憲	20
仏樹房明全伝の考察……………	佐藤 秀孝	41
乾坤院本「洗面」と洞雲寺本「洗面」について(2)……………	石井 清純	88
吉蔵の成仏不成仏観(8)……………	末光 愛正	107
離言(nirabhilāpya)の思想背景……………	袴谷 憲昭 (16)	
『高僧伝』の注釈的研究……………	平井 俊栄 (1)	

『駒澤大学仏教学部研究紀要』50(1992.3.31)

「教育者」型人格における宗教信念と実践の問題		
一無適・橋田邦彦と『正法眼蔵』……………	松本 皓一	1
『正法眼蔵那一宝』稿本『正法眼蔵弁註』について……………	小坂 機融	17
中世曹洞宗切紙の分類試論(19)		
一参話(宗旨・公案・口訣)関係を中心として(補)……………	石川 力山	29
社会主義中国の宗教政策		
一抄訳『中国社会主义時期の宗教問題』(3)……………	永井 政之	51
南宋末曹洞禅僧列伝(下)……………	佐藤 秀孝	93

乾坤院本「洗面」と洞雲寺本「洗面」について(3)……………	石井 清純	136
『伝法絵略記抄』断簡について……………	納富 常天	157
原始仏教の合理性についての若干の問題		
—原始教団を構成する人々の宗教体験を中心に—……………	福田 孝雄	170
平安・鎌倉仏教要文集(上)……………	高橋 秀栄	192
吉蔵の成仏不成仏観(10)……………	末光 愛正	223
世俗的認識手段(sāṃvyaḥārikapramāṇa)について(1)……………	木村 誠司	(29)
悪業払拭の儀式関連經典雑考(1)……………	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』51(1993.3.31)

『摩訶止観』と『正法眼蔵』(承前)……………	山内 舜雄	1
民俗学的に見た年末年始の習俗……………	和田 謙寿	35
「教育者」型人格における修養と宗教信念		
—物外・三好愛吉の場合—……………	松本 皓一	50
瑩峨両祖における「月有両箇」話の意義……………	原田 弘道	84
中世曹洞宗切紙の分類試論(21)		
—咒術・祈祷関係を中心として—……………	石川 力山	100
『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—諸悪莫作(3)—……………	伊藤 秀憲	126
社会主義中国の宗教政策		
—抄訳『中国社会主义時期の宗教問題』(4)—……………	永井 政之	160
元代曹洞禅僧列伝(中)		
—東明慧日と東陵永瑱の来日以前の動静—……………	佐藤 秀孝	209
平安・鎌倉仏教要文集(中)……………	高橋 秀栄	248
地藏菩薩による「とりこ」信仰の実態		
—教化学的視点からの考察—……………	中野 東禅	268
分別について……………	木村 誠司	(41)
悪業払拭の儀式関連經典雑考(3)……………	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』52(1994.3.31)

『禅源諸詮集都序』の訳注研究(1)……………	石井修道、小川 隆	1
廓心『円宗文類集解』巻中について……………	吉津宜英、柴崎照和	54
中世曹洞宗切紙の分類試論(23)		
—吉凶・卜占関係を中心として—……………	石川 力山	92

(26) 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第1号～第70号目次

『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—坐禅儀・坐禅箴(1)—……………伊藤 秀憲	111
社会主義中国の宗教政策	
—抄訳『中国社会主义時期の宗教問題』(5)—……………永井 政之	167
出羽玉泉寺開山の了然法明について	
—道元禅師に参じた高麗僧—……………佐藤 秀孝	201
平安・鎌倉仏教要文集(下)……………高橋 秀栄	257
ダルマキールティの論理学書における	
pramāṇa と samyagjñāna について……………木村 誠司	(10)
My Report of the Panel on "Critical Buddhism"……………Shiro Matsumoto	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』53(1995.3.31)

仏教における伝道の考察……………皆川 広義	1
中世における幻住派の形成とその意義……………原田 弘道	21
「禅源諸詮集都序」の訳注研究(2)……………石井修道、小川 隆	37
内館文庫所蔵資料の研究(1)	
—内館文庫の紹介と、般若院英泉の業績—……………石川力山、佐藤俊晃	127
『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—坐禅箴(3)—……………伊藤 秀憲	209
自得慧暉の活動とその禅風(下)	
—曹洞宗宏智派の源流として—……………佐藤 秀孝	229
誓願の威力か亀の恩返しか	
—『日本靈異記』上巻第七縁の再検討—……………石井 公成	269
伝統仏教の比丘戒律—本篇(上)—……………片山 一良	(19)
高僧伝の注釈的研究(5)……………平井 俊栄	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』54(1996.3.31)

禅思想史上における因果と仏行の問題……………原田 弘道	1
『禅源諸詮集都序』の訳注研究(3)……………石井修道、小川 隆	19
内館文庫所蔵資料の研究(2)	
—『蝙蝠忘談記』・『攘蝗記』について—……………石川 力山	57
入元僧古源邵元の軌跡(上)	
—高山少林寺首座から京都東福寺住持へ—……………佐藤 秀孝	147
天順本『菩提達摩四行論』……………椎名 宏雄	189
下総龍角寺の天台僧心慶……………高橋 秀栄	215

遊方考(1).....	大西 龍峰	263
三論宗関係典籍目録(稿).....	伊藤 隆寿	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』55(1997.3.31)

耶律楚材と万松行秀.....	原田 弘道	1
『禪源諸詮集都序』の訳注研究(5).....	石井修道、小川 隆	19
内館文庫所蔵資料の研究(3)		
—「柱源神法」関係資料と、般若院英泉の修験教義研究書—		
.....	石川 力山	41
入明僧無初徳始の活動とその功績		
—嵩山少林寺に現存する扶桑沙門徳始書筆の塔銘を踏まえて—		
.....	佐藤 秀孝	149
遊方考(2).....	大西 龍峰	207
Critiques of Tathāgatagarbha Thought		
in Buddhist Philosophy.....	Shiro Matsumoto	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』56(1998.3.31)

天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻(1).....	河村孝道、小坂機融	1
訓読註解・法華三昧行法.....	池田 魯参	27
『禪源諸詮集都序』の訳注研究(7).....	石井修道、小川 隆	67
義天編纂『円宗文類』巻第一—解題と翻刻—.....	吉津宜英、柴崎照和	87
道元と如来蔵思想—批判宗学の可能性について(上)—.....	松本 史朗	127
季潭宗泐と『全室和尚語録』		
—『全室和尚語録』の紹介とその翻刻—.....	佐藤 秀孝	167
内館文庫所蔵資料の研究(4)		
—『神道学的』・『七座山天宮縁起』について—		
.....	長谷部八朗、佐藤俊晃	213
新出資料・絵巻物『天狗草紙』の詞書.....	高橋 秀栄	291
カーマの矢—インド愛神考序説—.....	金沢 篤	(19)
禪の浄土観と現代の環境問題		
—第三屆中華國際仏学会議における研究発表—.....	田中 良昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』57(1999.3.31)

天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻(2)……………	河村孝道、小坂機融	1
『日本洞上聯灯録』開板を遶る諸問題……………	原田 弘道	25
『禪源諸詮集都序』の訳注研究(9)……………	石井修道、小川 隆	51
『唯信鈔』について……………	松本 史朗	115
恭翁運良の活動と曹洞宗(下)		
—加賀大乘寺と瑩山紹瑾を踏まえて—……………	佐藤 秀孝	271
中世曹洞宗における本参研究序説(2)		
—円応寺蔵『二十七通句』、『秘密正法眼蔵』を中心として—……	飯塚 大展	333
「仏陀の沈黙」が語るもの……………	四津谷孝道	(23)
Tattvasamīkṣā 考……………	金沢 篤	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』58(2000.3.31)

天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁註』の翻刻(4)……………	河村孝道、小坂機融	1
『深信因果』『三時業』考……………	石井 修道	19
明峰素哲の生涯とその功績(2)		
—瑩山門下の僧録として永光寺・大乘寺を担った曹洞禅者—……	佐藤 秀孝	131
内館文庫所蔵資料の研究(5)		
—英泉の足跡と神道、昌益関連の文庫資料—……………	長谷部八朗、佐藤俊晃	185
中世曹洞宗における本参資料研究序説(4)		
—夜参と三位の透句を中心として(上)—……………	飯塚 大展	251
絵巻物『天狗草紙』の詞書(続)……………	高橋 秀栄	307
宗教教育・仏教教育の場面と根柢の諸問題……………	小山 一乗	(19)
タントラ学事始		
—インド学の曙、もしくは註記の為の本の旅(1)—……………	金沢 篤	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』59(2001.4.1)

天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻(6)……………	河村孝道、小坂機融	1
『四馬』考……………	石井 修道	19
明峰素哲の生涯とその功績(4)		
—瑩山門下の僧録として永光寺・大乘寺を担った曹洞禅者— ……………	佐藤 秀孝	89

大徳寺派系密参録について(6)

一駒澤大学図書館蔵『百則』・『五十則』の翻刻—	飯塚 大展	137
斧山玄鋤の著作について(2)		
一『義雲和尚語録聞書』と『義雲和尚語録聞解』の対照(1)—		
.....	岩永 正晴	275
〈資料紹介〉心慶手沢本『義科私見聞』		
一中世関東天台学の一資料—	高橋 秀栄	339
『正法眼蔵随聞記』における只管・祇管・只の教育構造(2)	小山 一乗	411
「供食物語」における語りの位相		
一マルコ 6:30-44 の時制論的考察—	挽地 茂男	(19)
パーリ仏教における涅槃	片山 一良	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』60(2002.3.31)

道元禅師の本証妙修について	青龍 宗二	1
天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻(8)	河村孝道、小坂機融	13
『聖胃集』の歴史的 성격		
一壇法儀則本『聖胃集』と宝林伝本『聖胃集』—	田中 良昭	31
『供養諸仏』考	石井 修道	53
浄土教論—袴谷教授への問い—	松本 史朗	123
入元僧古源邵元の軌跡(中)		
一嵩山少林寺首座から京都東福寺住持へ—	佐藤 秀孝	199
大徳寺派系密参録について(7)		
一『百五十則』の公案集をめぐって—	飯塚 大展	241
斧山玄鋤の著作について(3)		
一『義雲和尚語録聞書』と『義雲和尚語録聞解』の対照(2)—		
.....	岩永 正晴	347
『梵網経略抄』の考察(12)	晴山 俊英	401
日本仏教の論点—末木文美土氏への再論—	ジョアキン・モンテイロ	419
漢詩はいまだに思想を盛る器たりうるか	塩崎 幸雄	439
語りのポリフォニー		
一マルコ福音書プロローグ(1:1-15)の視点論的考察—	挽地 茂男	(41)
大正・昭和初期の曹洞宗の宗勢とその思潮		
一曹洞宗関係雑誌記事分類目録稿(2)—	熊本 英人	(21)

世俗諦と無明(1)…………… 四津谷孝道 (1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』61(2003.3.31)

『一百八法明門』考…………… 石井 修道 1
天桂伝尊直筆草稿『正法眼蔵弁注』の翻刻(10)…………… 河村孝道、小坂機融 55
入元僧古源邵元の軌跡(下)
—嵩山少林寺首座から京都東福寺住持へ—…………… 佐藤 秀孝 73
『解深密経』の「唯識」の経文について…………… 松本 史朗 141
真諦三蔵訳出経律論研究誌…………… 吉津 宜英 225
大徳寺派系密参録について(9)
—駒澤大学図書館蔵『臨済録密参録』(仮題)翻刻—…………… 飯塚 大展 287
斧山玄鋤の著作について(4)
—『義雲和尚語録問書』と『義雲和尚語録問解』の対照(3)—
…………… 岩永 正晴 345
『梵網経略抄』の考察(14)…………… 晴山 俊英 415
人種と涅槃…………… 塩崎 幸雄 429
大正・昭和初期の曹洞宗の宗勢とその思潮
—曹洞宗関係雑誌記事分類目録稿(3)—…………… 熊本 英人 (29)
前生想起と解脱—知行併合論の哲学的基礎(4)—…………… 金沢 篤 (1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』62(2004.3.31)

『正法眼蔵』に見る『涅槃経』の思想…………… 田上 太秀 1
黒水城文献『慈覚禅師勸化集』の出現…………… 椎名 宏雄 15
明州天寧寺の直翁可挙について
—南宋末元初における曹洞宗宏智派の動向—…………… 佐藤 秀孝 43
禅籍抄物研究(2)—『大円禅師垂示夜話』を中心として—…………… 飯塚 大展 99
斧山玄鋤の著作について(5)
—『義雲和尚語録問書』と『義雲和尚語録問解』の対照(4)—
…………… 岩永 正晴 161
唯識学派の五姓各別説について…………… 吉村 誠 223
開封ユダヤ人攷…………… 塩崎 幸雄 259

『駒澤大学仏教学部研究紀要』63(2005.3.31)

起信論と起信論思想—浄影寺慧遠の事例を中心に—	吉津 宜英	1
宏智正覚の嗣法門人について	佐藤 秀孝	17
禅籍抄物研究(4)—叡山文庫所蔵史料について(中)—	飯塚 大展	79
マルコ「パンの物語集」再考	挽地 茂男	(89)
ダマヤンティーの美(1)—rūpa と vapus を中心に—	金沢 篤	(45)
道・理の哲学と本覚思想	伊藤 隆寿	(31)
如来蔵思想と本覚思想	松本 史朗	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』64(2006.3.31)

虚堂智愚の嗣法門人について

—南宋末元初の江南禅林における虚堂門下の動向—	佐藤 秀孝	1
『梵網経略抄』における懺悔について	晴山 俊英	119
『印度愛経文献考』周覽(2)		
—異訳・異本・異版の問題を中心に—	金沢 篤	(27)
蘇生と再生—「すげかえられた首」再考—	金沢 篤	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』65(2007.3.31)

羅漢信仰の思想背景—『法住記』私釈—(序)	袴谷 憲昭	1
明州瑞巖寺の石窓法恭について		
—南宋初期に活躍した宏智門下の破家子—	佐藤 秀孝	19
智説撰『般若波羅蜜多心経疏』の訳注研究(2)	程 正	139
法華玄義私見聞の仏教語とその語義	高橋 秀栄	159
浄影寺慧遠の仏性思想(上)	岡本 一平	177
蓮の眼(1)—ラーマの形象表現を手がかりに—	金沢 篤	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』66(2008.3.31)

天童山の石帆惟衍について

—虚堂智愚・西澗子曇および北条時宗と関わった南宋末期の臨済禅者—		
……………	佐藤 秀孝	1
林下曹洞宗における相伝史料研究序説(1)		
—永平寺所蔵史料(上)—	飯塚 大展	55

天桂伝尊撰『報恩篇』関係資料対照(1)

—上巻「参同契毒鼓」—	松田 陽志	187
智説撰『般若波羅蜜多心経疏』の訳注研究(3)	程 正	269
止観私見聞の仏教語とその語義	高橋 秀栄	299
『重編諸天伝』訳注記(2)	林 鳴宇	333
『入大乘論』に引用されるヴァラルチの偈	池田 道浩	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』67(2009.3.31)

『説心説性』『自証三昧』考	石井 修道	1
心染浄証経典考	袴谷 憲昭	53
曹洞宗宏智派の短篷遠について		
—天童如浄に参じて孤高な坐禅を貫いた遠鉄楸—	佐藤 秀孝	97
林下曹洞宗における相伝史料研究序説(3)		
—大安寺史料を中心にして—	飯塚 大展	145
『梵網経略抄』の考察(17)	晴山 俊英	255
達磨宗に関する補足事項	高橋 秀栄	267
識の三分説について	新井 一光	285
唐初期の唯識学派と仏性論争	吉村 誠	(35)
猿の心	金沢 篤	(7)
『法華経』の形成に関する一視点	松本 史朗	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』68(2010.3.31)

徹通義介の「身心脱落の話」について	石井 修道	1
雪蓬慧明の活動とその功績		
—『五灯会元』編纂刊行の陰に隠れて—	佐藤 秀孝	45
『蒲室疏抄』研究序説(1)		
—史料篇(1)京都府立総合資料館所蔵『蒲萼』(1)—	飯塚 大展	79
略説中国天台宗・唐宋篇	林 鳴宇	(107)
『量の大備忘録』に関するメモ	木村 誠司	(95)
梵文『般若心経』(小本)の「空」	金沢 篤	(63)
仏教教団における研究と坐禅	袴谷 憲昭	(9)
On the term <i>doṣa</i> in the <i>Bhagavadgītā</i> , V,19	Shiro Matsumoto	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』69(2011.3.31)

『月峰和尚語録』の翻刻と訓読	佐藤 秀孝	1
『蒲室疏抄』研究序説(3)		
—史料篇(3)京都府立総合資料館所蔵『蒲肇』(3)—	飯塚 大展	49
中国における涅槃像の変容	村松 哲文	83
唯識学派の種子説—真如所縁縁種子から無漏種子へ—	吉村 誠	99
『大乘開心顯性頓悟真宗論』の依拠文献について		
—特に『大乘起世論』との関連を中心に—	程 正	121
『重編諸天伝』訳注記(4)	林 鳴宇	143
所知障の所知とは何か	池田 道浩	(133)
字で考える宗教の教育	小山 一乗	(79)
いわゆる moderate realism について	木村 誠司	(57)
泉芳璟教授著訳書論文目録		
—「カーマ・シャーストラ」受容史構築のために(2)—	金沢 篤	(47)
10種 upasampad(ā) と戒体の問題	袴谷 憲昭	(1)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』70(2012.3.31)

高羅佩と東臯心越—『東臯禪師集刊』の刊行をめぐる—	永井 政之	1
日本中世における禅僧の女人教化		
—一休宗純の事例を中心として—	海老沢早苗	43
ジュニャーナシュリーミトラの思想史的場に関するノート	新井 一光	65
イラン近代教育と英仏の文化・宗教団体の活動	山崎 和美	(99)
宗教的情操教育の成立基盤考	小山 一乗	(73)
『大乘玄論』に関する諸問題—「一乗義」を中心として—	奥野 光賢	(53)
アポーハ異聞	木村 誠司	(43)
『駒澤大学仏教学部研究紀要』第1号～第70号目次		
・著者名索引		(1)

著者名索引

凡 例

- 一、索引は日本語と英語に大別し、さらに日本語のものは、論文、訳注・訓読、翻刻・資料、目録・索引、講演、書評・論評、報告・その他、に分類した。
- 一、日本語論文は著者の姓名の50音順とし、掲載号・頁数を表示した。ただし、外国人執筆者名の場合は日本語読みとした。英語論文は著者名のファミリーネームのabc順に配列した。
- 一、通巻で12号までは書名・巻数ともに不統一であるが、索引では使用の便を考え通巻番号を採用した。また上下2巻に分かれている号は、「4a」「12b」のように表記した。

《論 文》

【あ】

阿部 文雄 5a-23

新井 一光 67-285、70-65

【い】

飯塚 大展 57-333、58-251、
63-79、66-55、67-145

池田 道浩 66-(1)、69-(133)

池田練太郎 44-(16)、48-(50)

池田 魯参 28-106、29-93、30-85、
32-175、34-113、
35-148、36-100、
37-92、38-71、39-163、
41-286、43-46、44-127

石井 清純 48-76、49-88、50-136

石井 公成 53-269

石井 修道 30-107、31-283、
32-215、33-151、
34-132、35-165、
36-143、44-155、
47-60、68-1

石川 力山 35-276、37-254、
38-191、39-227、
41-338、42-82、43-94、
44-250、45-167、
46-128、47-157、
48-22、49-1、50-29、
51-100、52-92、
53-127、54-57、55-41

石島 快隆 18-53

石附 勝龍 26-149、27-70、
32-139、37-144

石津 照璽 30-25

伊藤 慶道 9-123

伊藤 高順 1-184、3-99、5a-102、

	6b-62
伊藤 秀憲	35-300、36-218、 37-235、39-243、42-97
伊藤 俊彦	24-73、25-59
伊藤 隆寿	31-325、32-263、 33-195、34-174、 35-227、36-192、 40-206、41-322、 43-81、44-217、63-(31)
伊藤 道学	6a-1、7-33、11-479
伊藤 洞源	6b-130
井上 耕哉	7-14
入谷 智定	5b-36

【う】

宇井 伯寿	1-27、5a-1、5b-41、 10-1
上野 专精	6b-151

【え】

衛藤 即応	2-61、5b-1、6b-1、8-1
海老沢早苗	70-43

【お】

大久保道舟	6a-86、8-付57、11-89
太田 久紀	29-155、31-205
大西 龍峰	45-292、54-263、55-207
大野達之助	18-105
大森 禪戒	5b-24、6b-11
岡田 宜法	5b-54、12a-1
岡部 和雄	25-103
岡本 一平	65-177
岡本 素光	2-84、4a-89、7-60
小川 弘貫	21-83、22-15、23-43、 26-25、28-14、29-143、 30-47
小川 靈道	12b-25

奥野 光賢	70-(53)
-------	---------

【か】

鏡島 寛之	6b-87、7-237、8-92
鏡島 元隆	8-151、9-140、12a-3、 14-81、15-55、16-15、 17-85、19-48、21-100、 22-1、25-1、31-27、 36-1、41-1、45-1
片山 一良	34-(47)、40-(1)、 47-(1)、59-(1)
勝 正雄	6b-151
金沢 篤	44-(35)、45-(36)、 56-(19)、57-(1)、 58-(1)、61-(1)、 63-(45)、64-(27)、 64-(1)、65-(1)、 67-(7)、68-(63)

金山 龍重	5b-61
鎌田 茂雄	19-78、20-35、21-169、 22-72、23-75、24-35、 25-29、26-79、27-38
川田熊太郎	18-11、27-7、28-1、 29-1、30-7、31-13、 32-1
河村 孝道	23-108、24-52、31-135

【き】

木村 誠司	46-(35)、47-(18)、 48-(66)、50-(29)、 51-(41)、52-(10)、 68-(95)、69-(57)、 70-(43)
-------	---

【く】

樽林 皓堂	5b-68、8-29、9-1、 10-7、13-13、14-17、
-------	--------------------------------------

- 17-7、20-1、21-14、
31-1
- 【乙】**
- 光地 英学 8-129、9-164、12a-93、
12b-31、14-93、
15-65、16-25、17-57、
19-34、20-13、21-112、
26-1、27-1、28-24、
30-1、38-1、40-1、
41-16、46-1
- 小坂 機融 26-103、33-97、
35-122、36-88、46-34、
50-17
- 児玉 達童 1-49、2-1、4a-1、
5b-79、10-40、14-103
- 後藤 覚禅 6b-151
- 後藤 大用 6b-27、7-203
- 小山 一乗 58-(19)、59-411、
69-(79)、70-(73)
- 近藤 泰隆 2-154
- 【さ】**
- 三枝 充惠 29-173
- 斎藤 良雄 5a-125
- 酒井 得元 15-112、17-97、20-19、
22-31、26-9
- 境野 黄洋 1-74、3-1
- 坂野 大宗 1-190
- 桜井 正信 17-237
- 佐藤 秀孝 49-41、50-93、51-209、
52-201、53-229、
54-147、55-149、
57-271、58-131、
59-89、60-199、61-73、
62-43、63-17、64-1、
65-19、66-1、67-97、
68-45
- 佐藤 俊晃 53-127、56-213、58-185
- 佐藤 泰定 2-135、4a-114
- 佐藤 達玄 22-110、25-14、29-74、
31-59、32-57、34-1、
35-19、36-32、39-37、
41-107、43-12
- 【し】**
- 椎名 宏雄 44-325、46-196、62-15
- 塩崎 幸雄 60-439、61-429、62-259
- 篠原 寿雄 13-93、14-167、19-94
- 神保 如天 5b-85、9-18、11-3
- 【す】**
- 末永 真海 7-198
- 末光 愛正 44-360、45-275、
46-231、48-91、
49-107、50-223
- 鈴木 格禅 29-46、32-73、33-23、
34-26、35-39、41-148
- 【せ】**
- 青龍 虎法 6a-187、7-94、9-37、
11-45
- 青龍 宗二 31-221、38-135、
41-248、45-163、60-1
- 【た】**
- 高崎 直道 17-(17)、22-86、
23-88、25-(1)、26-54
- 高橋 秀栄 67-267
- 田上 太秀 23-162、28-85、
29-113、37-(1)、
39-127、44-(1)、62-1
- 竹内 道説 5b-102
- 立花 俊道 3-51、5b-30、7-1

田中 良昭	22-144、23-126、 25-44、26-90、31-161、 37-51、38-51、39-67、 41-199、45-32、 56-(1)、60-31		
圭室 諦成	9-71		
【つ】			
角田 泰隆	48-106		
角田 春雄	12a-110、12b-41		
【て】			
程 正	69-121		
【な】			
永井 政之	70-1		
中根 専正	22-135		
中野 東禪	51-268		
永久 岳水	5a-88、8-73、10-86、 13-76、15-95、17-111、 21-150、22-45、23-59、 24-1		
奈良 康明	22-(1)		
【に】			
二宮 守人	3-169		
【ぬ】			
忽滑谷快天	1-10		
【の】			
納富 常天	31-181、50-157		
野村 八良	18-65		
【は】			
袴谷 憲昭	34-(25)、36-(1)、 37-(60)、43-(41)、 44-198、46-(1)、 47-120、49-(16)、 50-(1)、51-(1)、65-1、 67-53、68-(9)、69-(1)		
		長谷川誠一	16-165
		長谷部八朗	56-213、58-185
		波多野英咲	3-125
		林屋友次郎	1-101、2-25、3-13、 4a-55、5b-120、6a-40
		原田 弘道	26-156、27-90、30-57、 31-239、32-157、 33-117、34-99、 35-130、36-126、 39-145、40-84、 41-269、43-26、 44-109、46-48、48-1、 51-84、53-21、54-1、 55-1、57-25
		晴山 俊英	60-401、61-415、 64-119、67-255
		【ひ】	
		東元 慶喜	21-124、39-59、40-51
		東元 多郎	12a-95
		挽地 茂男	59-(19)、60-(41)、 63-(89)
		平井 俊栄	23-143、24-97、25-78、 26-118、27-50、28-46、 34-48、36-75、37-72、 41-178、42-22、44-29
		【ふ】	
		福田 孝雄	50-170
		藤原 暁三	2-102
		古坂 明詮	5b-141

【ほ】

保坂 玉泉 8-14、13-1、14-1、
15-1、16-1、17-1、
21-5、23-1

【ま】

牧野喜代治 3-149
増永 靈鳳 1-157、3-77、5a-68、
5b-152、6a-131、
7-107、8-52、9-83、
10-73、11-167、
12a-21、13-58、14-60、
19-1
松浦 一 3-71
松添 勤成 1-175
松本 皓一 35-57、40-62、41-167、
44-1、47-1、50-1、
51-50
松本 史朗 41-(37)、43-(79)、
56-127、57-115、
60-123、61-141、
63-(1)、67-(1)

【み】

水野 弘元 1-134、12b-3、13-33、
14-30、15-15、17-17、
19-11、21-52、23-13
皆川 広義 41-256、53-1
峰岸 孝哉 43-66
宮本 正尊 21-37

【む】

村松 哲文 69-83

【も】

持田 訓 1-164
ジョアキン・モンテイロ 60-419

【や】

安田 一雄 5b-173
山内 舜雄 12b-54、19-63、
21-133、22-58、24-24、
26-39、29-14、31-39、
32-15、33-1、35-1、
37-1、39-1、40-18、
41-73、42-1、51-1
山上 曹源 5b-168
山口 等澍 5a-44、5b-186、7-134、
8-45、10-22
山口 瑞鳳 31-(15)
山崎 和美 70-(99)
山田 靈林 18-1

【よ】

余語 翠巖 6b-115、8-169、9-179
吉沢 文男 14-195、16-150
吉津 宜英 30-141、31-307、
32-197、33-173、
34-151、35-205、
36-169、37-168、
38-145、39-195、
40-176、41-300、
47-94、61-225、63-1
吉村 誠 62-223、67-(35)、69-99
四津谷孝道 57-(23)、60-(1)

【り】

林 鳴宇 68-(107)

【わ】

若月 正吾 29-32、36-19、41-96、
43-1
若守 義孝 1-42、5b-205
鷲尾 順敬 8-24
渡部 賢宗 18-42

- 和田 謙寿 27-25、28-32、31-69、
32-43、39-21、40-36、
41-128、45-18、51-35
- 渡辺 榊雄 2-75、4a-7、5b-212、
6a-114、9-113

《訳注・訓読》

【あ】

- 阿部 文雄 6a-151

【い】

- 池田 魯参 56-27
- 石井 修道 46-79、52-1、53-37、
54-19、55-19、56-67、
57-51、58-19、59-19、
60-53、61-1、67-1
- 伊藤 秀憲 41-351、43-117、
44-268、45-199、
49-20、51-126、
52-111、53-209

【お】

- 岡部 和雄 26-136、32-(50)
- 小川 隆 52-1、53-37、54-19、
55-19、56-67、57-51

【か】

- 片山 一良 53-(19)

【さ】

- 佐田 馨苗 4a-139

【す】

- 末永 真海 9-56

【た】

- 高崎 直道 20-(1)、21-(16)
- 田中 良昭 44-46

【て】

- 程 正 65-139、66-269

【な】

- 永井 政之 47-190、48-42、50-51、
51-160、52-167
- 奈良 康明 24-(34)、24-(13)、
25-(28)

【は】

- 袴谷 憲昭 35-(1)、41-(1)

【ひ】

- 東元 慶喜 18-31、41-50
- 平井 俊栄 49-(1)、53-(1)

【ふ】

- 福田 孝雄 27-(18)、28-65

【ま】

- 松本 史朗 43-(79)

【り】

- 林 鳴宇 66-333、69-143

《翻刻・資料》

【い】

飯塚 大展 57-333、58-251、
59-137、60-241、
61-287、62-99、63-79、
66-55、67-145、68-79、
69-49

池田 魯参 31-259

石井 修道 37-110、38-97、40-129

石川 力山 36-231、53-127、
54-57、55-41

伊藤 俊彦 31-89

伊藤 隆寿 35-227、37-194、
38-167、42-45

岩永 正晴 59-275、60-347、
61-345、62-161

【お】

大久保道舟 8-付0

【か】

鏡島 寛之 10-123

片山 一良 37-(15)、39-(1)

河村 孝道 32-95、33-41、34-64、
35-72、36-55、37-18、
38-13、39-91、41-212、
44-66、45-45、46-9、
47-33、56-1、57-1、
58-1、59-1、60-13、
61-55

【こ】

小坂 機融 56-1、57-1、58-1、
59-1、60-13、61-55

【さ】

佐田 馨苗 9-191

佐藤 秀孝 56-167、69-1

佐藤 俊晃 53-127、56-213、58-185

【し】

椎名 宏雄 44-325、54-189、62-15

柴崎 照和 52-54、56-87

【た】

高橋 秀栄 50-192、51-248、
52-257、54-215、
56-291、58-307、
59-339、65-159、66-299

田中 良昭 44-46

【な】

永井 政之 43-131、44-281、
45-227、46-156

【は】

袴谷 憲昭 48-(1)

長谷部八朗 56-213、58-185

【ひ】

東元 慶喜 40-51

【ま】

松田 陽志 66-187

松本 皓一 40-62

【よ】

吉津 宜英 52-54、56-87

【わ】

渡辺 棟雄 7-165

《目録・索引》

【い】

- 石井 修道 42-(18)、43-(1)
 石川 力山 53-127、54-57、55-41
 伊藤 隆寿 54-(1)

【か】

- 片山 一良 40-(1)
 金沢 篤 69-(47)

【く】

- 熊本 英人 60-(21)、61-(29)

【さ】

- 佐藤 俊晃 53-127、56-213

【し】

- 椎名 宏雄 46-196

【た】

- 田中 良昭 27-(1)、29-(1)、
 32-(30)、34-(1)

【は】

- 長谷部八朗 56-213

【未詳】

- 21-191、21-193、41-(65)、
 70-(1)

《講演》

【え】

- 衛藤 即応 4b-1、5a-156

【き】

- 岸沢 惟安 7-付1

【さ】

- 沢木 興道 6b-20

【た】

- 高楠順次郎 5b-232

【ぬ】

- 忽滑谷快天 5b-221

【は】

- 橋田 邦彦 6b-169

《書評》

【ま】

- 増永 靈鳳 6b-201

《報告・その他》

【え】

衛藤 即応 1-1

【お】

大森 禪戒 5b-序1

【き】

岸沢 惟安 7-付16

【く】

樽林 皓堂 21-1

【こ】

光地 英学 41-無

【す】

末永 真海 6a-201

【た】

立花 俊道 11-i

建部 遯吾 5b-98

《英 文》

【H】

Hakamaya Noriaki 31-(8)、32-(1)、
33-(1)、42-(1)、
45-(1)

【M】

Masunaga Reiho 16-(1)、17-(1)、
18-(1)、20-(23)、
21-(1)、24-(1)、
24-(8)

Matsumoto Shiro 52-(1)、55-(1)、
68-(1)

【O】

Okabe Kazuo 38-(1)

【W】

Weinstein Stanley 18-(14)

【Y】

Yokoi Kakudo 31-(1)